

(泊り山行用) 山行計画書兼登山届

2016年 6月 30日提出
 作成者 高山 岳人

上部団体名	大阪府勤労者山岳連盟 大阪市東成区東小橋2-1-1東野ビル2F TEL06-6972-2057		
所属団体名	豊中勤労者山岳会 会長 朝日 喜久雄		
主催者	豊中労山 A班 高山 岳人		
緊急連絡先	豊中労山 A班班長 山賀 大介	自宅:	072-111-2222 携帯: 090-3333-4444
山域・山名	北アルプス 奥穂高岳	救助要請日時	8月1日 16時30分
山行期間	2016年 7月29日～8月1日	下山連絡時刻	8月1日 14時30分
山行目的	無雪期 小屋泊まりトレッキング	連絡先氏名・電話	山賀 大介 TEL 090-3333-4444
集合日時・場所	7月29日 21時10分 新大阪駅	地図	1/25,000地形図
解散日時・場所	8月1日 22時40分 新大阪駅	マップ	昭文社 槍・穂高岳

参加者名簿 (※別紙ワークシートに参加者を追加記入できます)

所属班	任務	ルート 経験	氏名 生年月日	性 別	血 液	R H	現住所 本人 携帯電話 自宅電話	留守宅氏名(続柄) 電話	無線 器	山岳 保険
A	CL	有り	高山 岳人 1981/1/11	男	A+		大阪府豊中市1丁目2-10-101 090-5555-6666 072-777-8888	高山 美嶺(妻) 072-777-8888	無し	5口
A	SL									
A	会計									
A	記録									

日付	曜日	行動計画(予備日、エスケープルートも記入)(別紙ワークシートに追加可能)	一日所要時間 (hr:min)/マップ
7月29日	金	新大阪(21:33)⇒のぞみ⇒名古屋(22:11/23:00)⇒名鉄バス⇒	
7月30日	土	上高地(5:15/6時)～横尾山荘(10時/10時30)～涸沢ヒュッテ(14:時小屋泊)	(08:00)/6:21
7月31日	日	涸沢ヒュッテ(5時20)～ザイテングラート～奥穂高岳(9時/9時20)～穂高岳山荘(10時/10時40)～涸沢岳(11時/11時20)～穂高岳山荘(11時40、小屋泊)	(06:20)/4:46
8月1日	月	穂高岳山荘(6時)～ザイテングラート～横尾(11時)～上高地(14時30/入浴/16:30)⇒名鉄バス⇒名古屋(21:15/21:43)⇒新幹線⇒(22:33)新大阪	(08:30)/7:26
		予備日、エスケープルートは無いが天候や体調不良時は登頂を中止する。	

共同	個人	装備	個数	ツェルト	計画書	ザイル	無線機	コンロ
テント	フライ			暖シート	地図		GPS	ガスボンベ
雨具	飲料水	ヘッドランプ	✓	地図	✓	カラビナ	アイゼン	プロフ棒
		保険証	✓	コンパス	✓	安全ベルト	ピッケル	ビーコン
			✓	着替え	✓	シュラフ	アイスパイル	スコップ
			✓	手袋	✓	エアマット	アイスハケン	スノーソー

食料	共同	食	共同	食	各自	食	各自	食	各自	食
	朝	0	昼	0	朝	1	夕	0	非常食	2

*計画書送付先: 安全対策部と各班の班長へメール添付または郵便。現地。家族。本人持参。

*報告書: 送付先 機関誌部長と各班の山行報告書担当者

*日帰り山行であっても、カビナ、シュリンゲ(6mm×2m・2本)の携帯を勧めます。 様式作成: 2017年4月

(泊り山行用) 山行計画書兼登山届

作成者 年 月 日提出

上部団体名	大阪府勤労者山岳連盟 大阪市東成区東小橋2-1-1東野ビル2F Tel.06-6972-2057		
所属団体名	豊中勤労者山岳会 会長 朝日 喜久雄		
主催者			
緊急連絡先	自宅:	携帯:	
山域・山名		救助要請日時	月 日 時 分
山行期間	年 月 日 ~ 月 日	下山連絡時刻	月 日 時 分
山行目的		連絡先氏名・電話	Tel. <input type="text"/>
集合日時・場所	月 日 時 分	地図	1/25,000地形図
解散日時・場所	月 日 時 分		マップ

参加者名簿 (※別紙シートに追加記入できます)

所属 班	任務	ルート 経験	氏名		性 別	血 液 R H	現 住 所			留守宅氏名(続柄) 電話	無線 器	山岳 保険
			生年月日				本人	携帯電話	自宅電話			

日	付	曜日	行動計画(予備日、エスケープルートも記入)(行動計画は別シートに追加可能)	一日所要時間 (hr:min)/マップ

共同	テント 個数	ツェルト	計画書	ザイル	無線機	コンロ
	フライ	暖シート	地図		GPS	ガスボンベ
個人 装備	雨具	地図	計画書	カラビナ	アイゼン	プロブ棒
	飲料水	コンパス	個人医薬品	安全ベルト	ピッケル	ビーコン
	ヘッドランプ	着替え	ヘルメット	シュラフ	アイスハイル	スコップ
	保険証	手袋	シュリンゲ	エアマット	アイスハーケン	スノーソー

食料	共同朝	食	共同昼	食	各自朝	食	各自夕	食	各自非常食	食

*計画書送付先:安全対策部と各班の班長へメール添付または郵便。現地。家族。本人持参。
 *報告書:送付先 機関誌部長と各班の山行報告書担当者
 *日帰り山行であっても、カラビナ、シュリンゲ(6mm×2m・2本)の携帯を勧めます。 様式作成:2017年4月

(別紙) 山行計画書兼登山届

装備リスト

	装備名	個数	装備名	個数	装備名	個数	装備名	個数	装備名	個数
共同 装備	テント		ザイル		スコップ		ガスヘッド		標識布	
	フライ				スノーバー		EPガス		無線機	
	ポール				雪払たわし		敷板		GPS	
	ベグ						コックフェル			
	張紐						ナイフ			
	ツェルト						お玉			
	銀マット									
	ローソク									
個人 装備	ザック				セーター		ヘッドランプ		携帯電話	
	サブザック		ハーネス		ヤッケ		予備電池			
			チェストハーネス		ソックス				地形図	
	登山靴		ランニング		帽子		ロールペーパー		マップ	
	クレッター		ロープスリング		目出帽		手拭		ルート図	
			確保スリング						コンパス	
	シュラフ		テージーチェン		替下着		ナイフ		計画書	
	シュラフカバー		安環付カビナ				笛		筆記具	
	エアーマット		予備カビナ		雨具(上下)				保険証コピー	
			ATC				サングラス		常備薬	
	テントシューズ		ルベルソ		手袋(インナー)				事故報告書	
			ロックハンマー		手袋(オーバー)					
	アイゼン		ジャンピング		手袋(毛)					古新聞
	ピッケル		リングホルト							時計
	アイスバイル		ハーケン		スパッツ(夏)					洗面具
	アイスハーケン		ナツツ		スパッツ(冬)					
	プロフ棒		ナツツ回収器							食器
	ビーコン		カメラポット		防寒着					箸
	スコップ		タイブロック							
	スノーソー									
			ヘルメット							
			アプミ							
			ユマール							
			シャント							
			手袋・ノーメックス							
			手袋(綿)							
			手袋(革)							
										ビニール袋

*計画書送付先: 安全対策部と各班の班長へメール添付または郵便。現地。家族。本人持参。

*報告書: 送付先 機関誌部長と各班の山行報告書担当者

*日帰り山行であっても、カビナ、シュリンゲ(6mm×2m×2本)の携帯を勧めます。 様式作成: 2006/8/15 T.ISHII